

年間指導計画・評価計画

第2学年 国語

月	単元名	学習内容
4月	「ふきのとう」 「きょうの できごと」 「ともだちを さがそう」	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読する。 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。 経験したことから書くことを見つけ伝えたいことを明確にする。 アクセントによる語の意味の違いなどに気づくことができる。 自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞くことができる。
5月	「たんぼぼの ちえ」 「かんさつ名人に なろう」	<ul style="list-style-type: none"> 順序など情報と情報との関係について理解する。 時間的な順序などを考えながら、内容の大体を捉える。 経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりすることができる。
6月	「スイミー」 「こんなもの、見つけたよ」	<ul style="list-style-type: none"> 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的にそうぞうすることができる。 句読点の打ち方、かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使う。 事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。 文章に対する感想を伝え合う。
7月	「あったらいいな、こんなもの」 「お気に入りの本をしょうかいしよう」 『ミリーのすてきなぼうし』	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使う。 話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。 読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。
9月	「どうぶつ園のじゅうい」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、感想をもつ。
10月	「お手紙」 「そうだんにのってください」	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読する。 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像する。 互いのお話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐことができる。
11月	「紙コップ花火の作り方」 「おもちゃの作り方をせつめいしよう」	<ul style="list-style-type: none"> 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解する。 事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える。
12月	「みきのたからもの」 「お話のさくしゃになろう」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつ。 自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。
1月	「ロボット」 「見たこと、かんじたこと」	<ul style="list-style-type: none"> 読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。 文章を読んで感じたことや分かったことを共有する。 経験したことや想像したことなどから書くことを見つける。
2月	「すてきなところをつたえよう」 「スーホの白い馬」	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことや経験したことから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。 伝え合う事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する。 文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。
3月	「楽しかったよ、二年生」	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめる。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解している。	<ul style="list-style-type: none"> 提出物(ノート・プリント・課題等) 小テスト、テスト、作品 授業中の取り組み状況 発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもっている。	<ul style="list-style-type: none"> 提出物(ノート・プリント・課題等) 小テスト、テスト、作品 授業中の取り組み状況 発言、自己評価、相互評価 作品・作文
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にしたい、思いや考えを伝え合おうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業に取り組む姿勢 提出物(ノート・プリント・課題等)

年間指導計画・評価計画

第2学年 算数

月	単元名	学習内容
1学期	「グラフとひょう」	身の回りにある数量を、整理する観点を決めて分類整理し、グラフや一次元表に表す。 データを整理する観点に着目し、グラフや一次元表を読み取り、そのよさに気づき説明する。
	「たし算のひっ算」 「ひき算のひっ算」 「長さのたんい」	2位数の加法計算の仕方を考えることを通して、加法の筆算の仕方を理解する。2位数の減法計算の仕方を考えることを通して、減法の筆算の仕方を理解する。 ・ 普遍単位の必要性に気づき、長さを表す単位「センチメートル (cm)」を知り、その読み方や書き方を理解するとともに、簡易物差しによる測定活動を通して、測定の仕方を身につける。
	「3けたの数」 「水のかさのたんい」	3位数の位取りの仕組みや数の構成を理解する。1000までの数の構成を多面的にとらえ、数の見方を豊かにする。何十何十、何百十何百などの計算の仕方を、数の構成に着目して考える。 LやdLを用いた体積の表し方を理解する。
	「時こくと時間」 「計算のくふう」	「時刻」「時間」の意味や、時、分の関係を理解する。 「午前」「午後」の意味や、日、時の関係を理解する。 加法の結合法則と、() の使い方を理解し、3口の数の加法計算ができる。
2学期	「たし算とひき算のひっ算」 「長方形と正方形」	2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養い、今後の生活や学習に活用する。 平面図形に進んで関わり、図形についての感覚を豊かにしながら、三角形・四角形などの構成要素をとらえるものの意味や性質を理解す
	「かけ算(1)」 「かけ算(2)」	乗法の意味について理解し、計算の仕方を考えたり乗法に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用する。
	「4けたの数」 「長いものの 長さのたんい」	10000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用する。
3学期	「たし算と ひき算」 「分数」	長いものの長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身につけ、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	「はこの 形」 「2年生のふくしゅう」	加法と減法の相互関係について理解し、数量の関係に着目し、場面を図に表して構造をとらえる力を養うとともに、加法と減法の相互関係を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けている。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	ものの数、形、身の回りにあるものの特徴を捉え、数え方や計算の仕方、形の構成や量の大きさの比べ方を考えたり、判断したり、表現したりしている。	・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・作品・作文
主体的に学習に取り組む態度	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・提出物(ノート・プリント・課題等)

年間指導計画・評価計画

第2学年 体育

月	単元名	学習内容
一 学 期	体ほぐしの運動遊び	・みんなでいろいろな運動を行い、体を動かす楽しさや気持ちよさを味わう。
	多様な動きをつくる運動遊び	・体のバランスをとったり、体を移動したりし、いろいろな動きを楽しむ。 ・場の安全に気を付ける。
	鬼遊び	・一定の区域で、逃げる、追いかける、障地を取り合うなどして、鬼遊びをする。 ・規則を守り、誰とでも仲よく運動をしようとしたり、勝敗を受け入れようとしたりする
	固定施設遊び	・固定施設のいろいろな遊び方に挑戦し、遊び方を工夫したり、できる遊び方を繋いだりする。
	鉄棒遊び	・いろいろな遊び方に挑戦し、遊び方を工夫したり、できる遊び方を繋いだりする。
	ボール投げゲーム	・ボールの投げ方や攻め方を工夫してボール投げゲームをする。
	水遊び	・水につかって歩いたり、走ったりする。 ・息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりする。 ・運動遊びに進んで取り組もうとし、順番や決まりを守り、誰とでも仲よく運動をしようとしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりする。
二 学 期	マット遊び	・マットを使っていろいろな遊びをする。
	表現・リズム遊び	・身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする。 ・簡単な踊り方を工夫し、考えたことを友達に伝える。
	かけっこ	・いろいろなジグザグコースを作って走ったり、友達と競走したりする。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よく運動したり、勝敗を受け入れようとしたり、場の安全に気を付けたりしている。
	多様な動きをつくる運動遊び	・ボールやフラフープ等の用具を使い、いろいろな動きを楽しむ。 ・いろいろな動きを考えたり、友達の考えた動きに挑戦したり、考えたことを友達に伝えたりする。
	ハードルリレー	・いろいろなコースを作り、走って飛び越したり、自分や友達の作ったコースでリレーをしたりする。
	高跳び遊び	・いろいろな場を選んで、いろいろな跳び方で高く跳ぶ。
	跳び箱遊び	・いろいろな跳び方で跳んだり、跳び方を工夫したりして楽しむ。
玉運び鬼	・友達と協力し、走り方や攻め方を工夫して、玉運び鬼をする。	
三 学 期	ボール蹴りゲーム	・ボールを蹴って得点を入れたり、ボールを取ってアウトにしたりして、ボール蹴りゲームをする。 ・蹴り方や攻め方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。
	幅跳び遊び	・いろいろな場を選んで、いろいろな跳び方で遠くへ跳ぶ。 ・跳び方を工夫し、考えたことを友達に伝える。
	多様な動きをつくる運動遊び	・短縄や長縄等の用具を使う運動や、力試しの動きに進んで取り組む。 ・決まりを守り、安全に気を付けて、誰とでも仲よく運動する。 ・いろいろな動きを考えたり、友達の考えた動きに挑戦したり、考えたことを友達に伝えたりする。
	リレー遊び	・場の安全に気を付け、友達と工夫しながらリレー遊びをする。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よく運動したり、勝敗を受け入れようとしたりする。
	表現遊び	・身近な題材の特徴を捉え、進んで仲よく踊る。 ・踊り方を工夫し、考えたことを友達に伝える。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	各種の運動遊びの行い方について知っているとともに、基本的な動きを身につけている。	・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・実技
思考・判断・表現	各種の運動遊びの行い方を工夫しているとともに、考えたことを他者に伝えている。	・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・実技
主体的に学習に取り組む態度	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動したり、健康・安全に留意して運動しようとしている。	・授業に取り組む姿勢 ・実技

年間指導計画・評価計画

第2学年 図画工作

月	単元	学習内容
一学期	ふしぎな たまご 感じたこと、想像したこと、見たことから表す／想像したことから表す 4～6	ひみつのたまごから生まれるものやお話を想像し、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
	ひかりの プレゼント 材料や場所を基にして活動する／材料を基にして 1～2	光を通す材料で形や色が映し出される面白さを感じ取り、いろいろな形や色などを捉えながら、見え方や見え方の変化を楽しむ。
	にぎにぎ ねん土 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／粘土で 1～2	粘土を握ってできた形から表したいものを見付け、手や指の感覚を働かせていろいろな形や触った感じなどを捉えながら、表し方を工夫して立体に表す。
	ざいりょうから ひらめき 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す 4～6	材料の形や色、触った感じなどを捉えて生かし、材料を並べたり重ねたりなどしながら表したいことを思い付き、表し方を工夫して絵に表す。
	しんぶんしと なかよし 材料や場所を基にして活動する／材料を基にして 1～2	新聞紙に体全体で関わりながら、造形的な活動を思い付き、いろいろな形や触った感じなどを捉えながら、並べたり、破いたり、ねじったりするなどして、試しながら活動を工夫してつくる。
	こんな こと あったよ 感じたこと、想像したこと、見たことから表す／生活経験から表す 2～6	日常生活の中で楽しかったことやドキドキしたこと、頑張ったことなどから表したいことを見付け、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
二学期	くしゃくしゃ ぎゅつ 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す／様々な材料で 2～4	紙をくしゃくしゃにすることを体全体で楽しみながら、感触やできた形から発想し、いろいろな形や色、触った感じなどを捉えながら表し方を工夫して立体に表す。
	わっかで へんしん 飾るもの・使えるものをつくる 2～4	輪に飾りを付けながらどのように変身したいのかを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して表し、友人とお互いに見せ合って楽しむ。
	とろとろえのぐで 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す 2～4	指や手でとろとろ絵の具の感触を楽しみながら表したいことを見付け、触った感じやいろいろな形や色などを捉えながら、工夫して絵に表す。
	まどを あけたら 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる	カッターナイフで切り込みを入れてできた窓の形や仕組みから表したいことを見付け、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して表す。
	おもいでを かたちに 感じたこと、想像したこと、見たことから表す／粘土で 2～4	楽しかったことやうれしかったことを思い出して表したいことを見付け、粘土のいろいろな形や触った感じなどを捉えながら、表し方を工夫して立体に表す。
	おはなしから 生まれたよ 感じたこと、想像したこと、見たことから表す 2～6	読んだり聞いたりした物語から想像を広げ、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して絵に表す。
	すてきな もの いっぱい 身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る 2～4	身近な材料などを触ったり見たりしながら、いろいろな形や色、触った感じなどを捉え、造形的な面白さや楽しさを感じ取る。
	はさみの あーと 材料や用具に触れながら思い付いたことを表す 2～4	はさみで紙を自由に切ることを楽しみ、切った形を見ながら表したいことを見付け、いろいろな形や触った感じなどを捉えながら、切り方や置き方を工夫して絵に表す。
	だんボールに 入って みると!? 材料や場所を基にして活動する／材料を基にして 2～4	開いた段ボールを立てたりつないだり囲んだりして、思い付いたことを試し、いろいろな形や触った感じなどを捉えながら、材料や友人と関わり活動を工夫する。
	わくわく すごろく 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる 4～6	みんなで楽しく遊ぶすごろくを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、材料の使い方などを工夫してつくり、楽しく遊ぶ。
	音づくりフレンズ 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる 2～6	身近な材料で音が鳴る仕組みをつくり、いろいろな形や色、触った感じなどを捉えながら、音からイメージした飾りを工夫し、鳴らして楽しむ。
	つないで つるして 体全体を働かせながら活動する 1～2	細長い紙をつないでいくことで造形的な活動を思い付き、いろいろな形や色などを捉えながら、つなぎ方などを工夫し、友人とも関わりながら、新しくできていく形を楽しくつくる。
三学期	どんな うごきに 見えるかな? 遊ぶもの・仕組みから思い付いたものをつくる 4～6	動く仕組みから表したいことを考え、いろいろな形や色などを捉えながら、仕組みを組み合わせたり、思いに合う材料を使ったりして工夫して表す。
	ともだち ハウス 感じたこと、想像したこと、見たことから表す／様々な材料で 4～6	空き箱や身近な材料を使って「小さな友だち」の喜ぶ家を考え、いろいろな形や色などを捉えながら、表し方を工夫して表す。
	たのしく うつして ～かみはんを つくって～ 版に表す 4～6	紙を貼り合わせて版をつくり、刷ったりかき加えたりして、いろいろな形や色などを捉えながら、工夫して版に表す。
	草花のおしゃべり 身の回りのものの楽しさや面白さ・よさを感じ取る	身の回りの草花の形や色を鑑賞し、草花のおしゃべりを想像する活動に取り組み、友人と話したり、絵にかいたりして伝える。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	道具や材料に慣れ、感覚を働かせて工夫して表している。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物(ノート・プリント・課題等) ・作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	自分のイメージをもって、表し方を考えたり、作品のよさを感じ取ったり、考えたりしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物(ノート・プリント・課題等) ・作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・作品
主体的に学習に取り組む態度	意欲をもって、表したり、見たりして進んで活動しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・作品

年間指導計画・評価計画

第2学年 音楽

月	単元	学習内容
一学期	メッセージ	・みんなでいっしょに うたって、気もちよくあいさつをする。
	♪ロンドンばし/小犬のピンゴ	・せかいのあそびうたを楽しむ。
	◎かくれんぼ	*かくれんぼで楽しくあそんでいるようすをおもいうかべながらうたう。
	♪ティニクリン/エースオブダイヤモンド/とーしんドローイ	・いろいろなくにおどりの音楽を楽しむ。
	はしの上で/2びょうしでリズムあそび	・2びょうしを かんじながら うたう。
	たぬきのたいこ/3びょうしでリズムあそび	・3びょうしを かんじながら うたう。
	♪ミッキーマウスマーチ/メヌエット	・2びょうしと3びょうしのちがいに気をつけてきく。
	♪ドレミのうた	・音の たかさに 気をつけてながら、きいたり うたったり する。
	かっこう	・音の たかさを 気をつけてながら、うたったり ふいたり する。
	かえるのがっしょう	・いろいろな こえで、かえるの なきごえや ようすを あらわす。
	ぶっかりくじら	・うたにあわせてけんぼんハーモニカをふく。
	☆せんりつあそび	・うたにあわせてけんぼんハーモニカをふく。
	☆なきごえをつかってあそぼう	・みのまわりの音をこえであらわして音楽をつくる。
◎虫のこえ	*いろいろな 虫たちが ないて いる ようすを おもいうかべながら うたう。	
二学期	この空とぼう/2びょうしでリズムあそび	・2びょうしを かんじながら、リズムをうつ。
	いるかはざんぶらこ	・3びょうしを かんじながらリズムを うちする。
	山のポルカ	・はくになつて楽しく合そうする。
	かねがなる	・せんりつのくりかえしに気をつけてうたう。
	☆おまつりの音楽 かぼちゃ	・くりかえしを つかって 音楽をつくりする。
	♪トルコこうしんきょく	・せんりつのくりかえしに気をつけてきく。
	♪だがつきパーティー	・いろいろな 音の 中から すきな 音を さがす。
	☆がつきで おはなし	・がつきの 音の くみあわせを 楽しむ。
	かぼちゃ	・いろいろな 音を かきねてえんそうする。
	あのね、のねずみは	・かしや音楽のかんじを生かしてうたう。
	♪たまごのからをつけたひなどりのパレエ	・音楽があらわすようすをおもいうかべながらきく。
	◎タヤけこやけ	*きれいな タヤけの ようすを おもいうかべながら うたう。
	小ぎつね	・小ぎつねの ようすを おもいうかべながら うたったりふいたりする。
三学期	♪ずいずい ずつころばし/あんたがた どこさ どこかで	・わらべうたを きいたり うたったり する。
	なべなべそこぬけ	・わらべうたに あう ばんそうをつくって 楽しむ。
	☆名前でせんりつあそび	・3つの音でせんりつをつくってあそぶ。
	楽しいね	・たがいの こえを ききあひながら うたう。
	こぐまの二月	・うたごととがつきの音をあわせて えんそうする。
	♪エンターティナー	・合そうの楽しさをあじわいながらきく。
	◎はるがきた	*みんなできもちをあわせてうたう。
	夕日/とんぼの めがね/シャボン玉	世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。
あの手ひらき/はるのまきは/あおいそらにえをこころ/手のひらをたひように/どこかで/ドレミであそぼ/アイ	各校の実態に応じて、弾力的に扱うことのできる教材。	

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	曲想と音楽の構造との関わりに気付き、音楽表現を楽しむための技能を身に付けている。	音楽を表現するための基礎的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分の思いをもって楽しく表現したり、曲や演奏の楽しさを見だし、音楽を味わって聴いたりしている。	どのように表すかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だし、音楽を味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	自ら楽しく音楽に関わり、協働して温煦表現したり、鑑賞したりしようとしている。	音や音楽のよさや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で創意工夫し、生かしている。

年間指導計画・評価計画

第2学年 生活

月	単元	学習内容
6	◇2年生が はじまるよ (p. 4, 5)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生のときの春の様子を思い出ししながら、これから始まる2年生の生活に向けて、どのようなことに取り組みたいのかを話し合う。 ・1年生のときの様子をもとにして、2年生の生活で取り組みたいことを話し合い、互いの考えを交流しながらよりよい活動を計画する。
一学期	◇町たんけん1 ーみんなで つかう 場しょへ 行こうー (p.10, 11)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な町の様子について、詳細なことやこだわりたいことについても思い出しながら考える。 ・一人ひとりが町の様子についてウエビングを行いながら考えとともに、それらを学級で話し合っ、町探検の計画を考える。 ・この施設の中にはどのような名前前の部屋があるのか。それらはどのような機能があるのか、など気付いたことをカードに記述する。 ・これまで行ったことのある施設や場所などで経験したことと比べながら、知っていることと知りたいことなどを明らかにしながら考える。 ・インタビューのマナー、交通安全、持ちもの、グループ内での役割分担などを話し合う。 ・地域センターを探検したことで得た情報を友だちと交流しながらより明確なものにしようとする。 ・地域センターで一人ひとりが得てきた情報について、「Yチャート」などの思考ツールを用いて黒板で分類・整理しながら考える。 ・地域センターでお世話になった人への感謝のカードを友だちと協力して作り上げながら、町探検の良さなどを振り返る。
二学期	◇ぐんぐん そだて みんなの 野さい (p.22, 23)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が食べたり、見たり、あるいは育てたことがある野菜について友だちと話し合い、これから育ててみたい野菜を決める。 ・自分が育ててみたい野菜について、これまでの経験をもとにして話し合ったり、計画を立てたりする。 ・収穫した野菜を使った料理について調べて、友だちと協力して計画を立てる。 ・野菜を育てる経験からわかったことを様々な方法を使ってまとめる。 ・野菜を育てたことについて振り返り、その内容に応じて適切な方法を選んで発表する。 ・野菜を育てたことを振り返ることを通して、自分が粘り強く取り組んだことの良さや次の機会に取り組んでみたい野菜のことなどを考える。 ・秋・冬の野菜について調べたり話し合ったりして、育ててみたい野菜を決め、いろいろな方法で栽培する。 ・これまで育てた野菜の特徴と秋・冬の野菜とを比べて考えてみたり、次の計画を立ててみたりする。
	◇生き物はかせに なるう (p.44, 45)	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに自然の中で見つけた生き物や、見かけた生き物、飼ったことのある生き物など、生き物のことについて話し合う。 ・自分の知っていることや調べたことなどをもとにししながら、生き物を探す方法について考えてみる。 ・モルモットなどの哺乳動物に対して、適した世話や健康管理の方法について調べてから育てる。 ・生き物に触れた体験から感じたことや気付いたことを、絵や言葉などで伝えたり表したりする。 ・1年生などを招待して、哺乳動物に触れる楽しさや良さを伝える。
	◇町たんけん2 ーグループで 出かけようー (p.62, 63)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の知っている町の様子や安全面で気を付けることなどを認識して町を歩く。 ・1学期のときに歩いた場所や通学路として知っている場所の様子と比べながら、気になるところを見つける。 ・新たに見つけたことや気になることについてカードに書く活動を通して、次の活動の課題をたてる。 ・グループを編成し、訪問先までの道順や出会った人に尋ねてみたいことなどを話し合い、探検の計画をたてる。 ・「お店の人」と「お客さん」に分かれて自分の役割を果たしながら、みんなで楽しく遊ぶ。 ・自分たちがつくり上げた広場にお客さんを呼び込んだり、遊びのルールをわかりやすく説明したりする活動を通して、お客さんを楽しませようとする。 ・遊びの広場をやったことの良さや価値について考える ・つくったおもちゃなどをもとに活動を振り返り、わかったことや工夫したことをカードなどにまとめる。 ・おもちゃづくりでお世話になった人、「遊びの広場」に来てくれたお客さんにお礼を言ったり、感謝の手紙を書いたりする。
三学期	◇こんなに 大きく なったよ ー広がれ わたしー (p.100, 101)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友だちの、よいところを出し合っ、カードに書いて交換する。 ・友だちと交換したカードから、「今の自分」に気付くことができる。 ・自分の成長の様子をまとめる活動を通して、自分でできることや役割が増えたことなど自分の良さを改めて認識し、発表しようとしている。 ・自分の成長についてまとめたことを発表することで、感謝の気持ちを表す。 ・友だちとお互いに発表し合い、友だちのよいところにも気付く。 ・自分の成長を振り返って、3年生以降、どんな風に成長したいか、どうなりたいかをまとめる。 ・これまでの成長を振り返ることで、3年生になってからも継続して取り組みたいこと、新たにチャレンジしたいことを考える。

評価計画

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付いているとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価
思考・判断・表現	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現している。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物(ノート・プリント・課題等) ・小テスト、テスト、作品 ・授業中の取り組み状況 ・発言、自己評価、相互評価 ・作品・作文
主体的に学習に取り組む態度	身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・提出物(ノート・プリント・課題等)